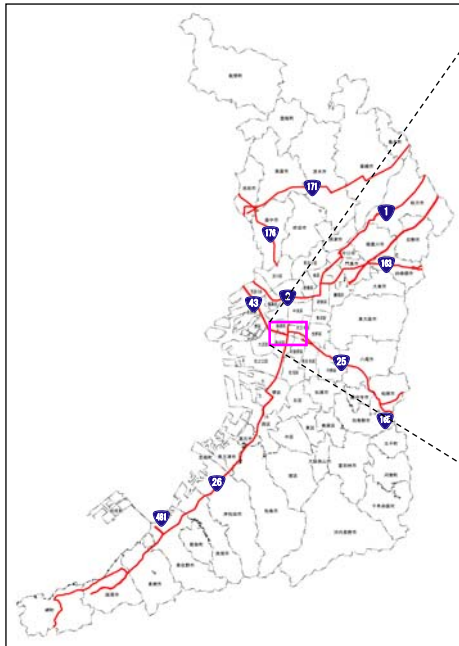
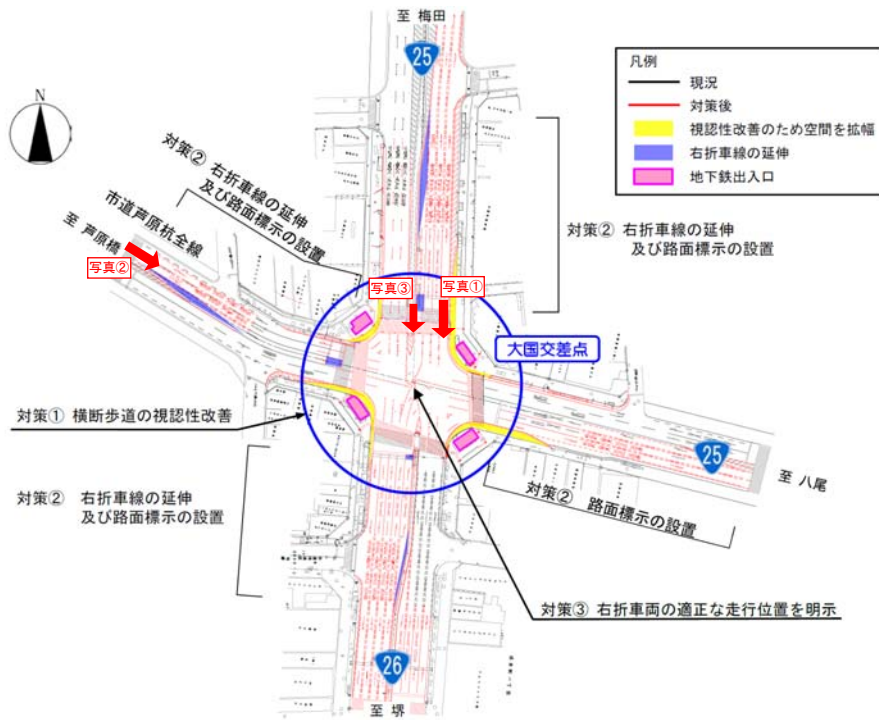


直轄国道の事故対策【国道 25 号 大國交差点】



名称	大國交差点
路線	国道 25 号及び国道 26 号
キロ程 (KP)	133.17 (国道 25 号)
指定	事故ゼロプラン (公表 No. 57)
ITARDA 区間 No	27-108006K

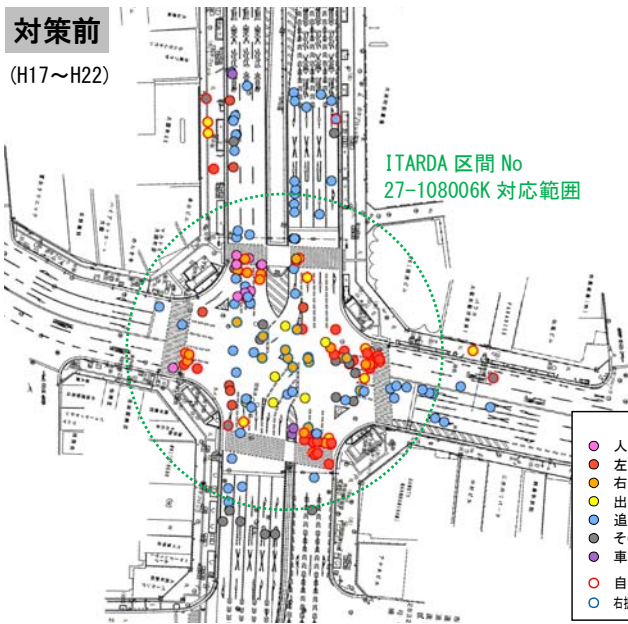
対策内容



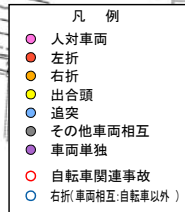
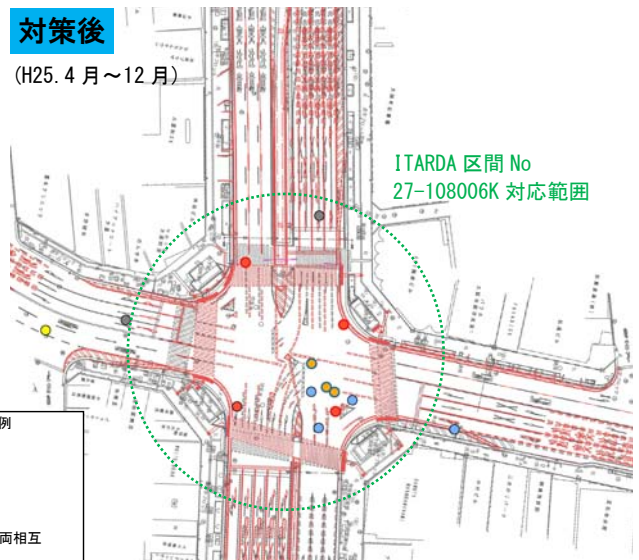
	①歩道部拡幅+横断歩道前出し ⇒横断歩道の視認性改善	②右折車線延伸+路面表示敷設 ⇒右折車のはみ出し抑制・速度抑制	③停止位置・導流線改良 ⇒右折車両の走行位置の明示化
対策前			
対策後			

[事故発生状況の変化]

対策前
(H17~H22)



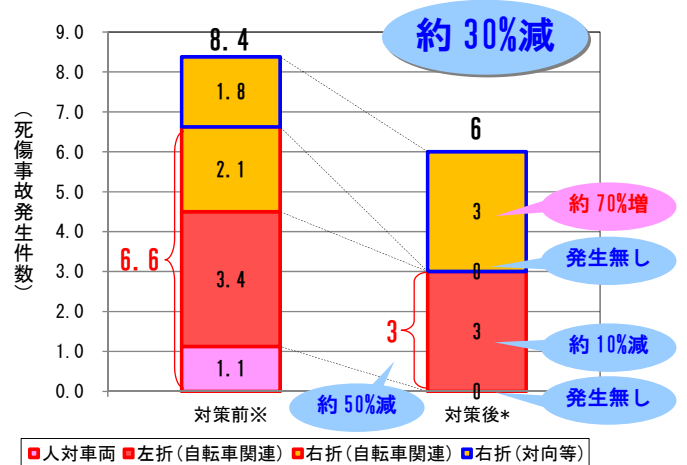
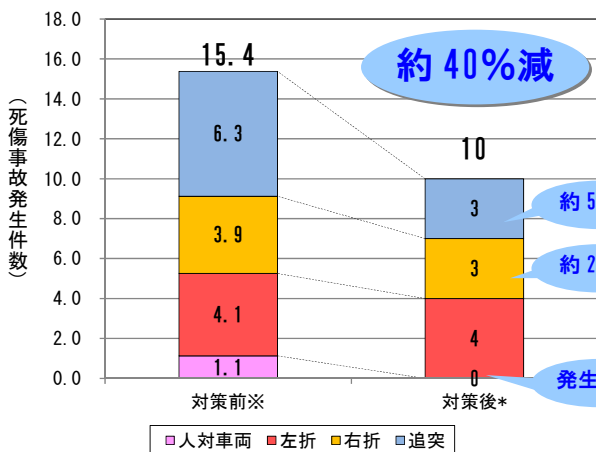
対策後
(H25.4月~12月)



- ・ 人対車両事故
- ・ 右折事故(自転車関連)の発生なし

[整備効果1] 横断歩行者・自転車の視認性向上、速度抑制等により事故が減少

● 大國交差点における人対車両、右折、左折、追突事故の変化



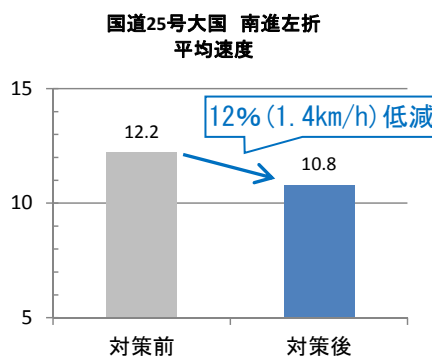
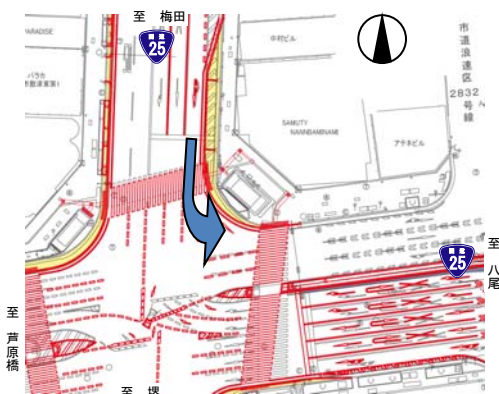
※対策前：4年間(H17~H22)の9ヶ月平均件数
 *対策後：H25(H25年4月~12月)の件数

[人対車両・右左折・追突事故全件数]

[横断歩行者・自転車関連事故と交差点内右折事故件数]

対策前には、人対車両事故や右左折事故、追突事故は年間平均で15件程度発生していましたが、対策後には約4割減少しているほか、人対車両の事故については発生していません。
 またこれらの事故のうち、横断歩行者や自転車が関連した事故は、約7件→3件と半減しました。
 一方で、交差点内における右折車と直進車等の事故については増加しているため、今後の推移を見守りつつ、必要に応じて追加対策の検討を実施します

[整備効果2] 北側流入部からの左折車両の速度が低減



北側からの左折車両の平均速度が12%低減

対策前：H25.1.24 調査結果
 対策後：H26.12.24 調査結果
 12~15時の左折車両の平均速度